

広報資料

令和7年11月5日

田辺警察署

スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室の開催について

1 実施日時

令和7年11月13日（木）午後1時35分から

2 実施場所

和歌山県田辺市文里二丁目33番12号 和歌山県立神島高等学校

3 実施内容等

全国共済農業協同組合連合会和歌山県本部主催、和歌山県警察共催により、中学生・高校生を対象に自転車に乗る際に遵守すべきルール・マナーについて効果的な指導を行うため、スタントマンによる危険な自転車走行に伴う交通事故を実演し、生徒に危険性を疑似体験してもらうという自転車安全教室を開催するものです。

○ 交通事故実演（スタントマンによる実演）

- ・ 時速40kmで走行する自動車との衝突事故
- ・ 見通しの悪い道路での自転車との出会い頭事故
- ・ トラックによる左折巻き込み事故
- ・ 自転車の危険な運転（携帯電話、傘さし、二人乗り）による接触事故

4 その他

- スケアード・ストレイト教育技法とは、学習者の目の前で「恐れ」や「ひやっと・ハッとする」する場面を体験してもらい、社会通念上望ましくない行為を自主的に行わせないようにする教育技法です。
- 取材をされる方は、当日午後1時25分までに、晴天の場合はグラウンド、雨天の場合は体育館にお集まり下さい。
- 報道対応は、田辺警察署交通課長代理が行います。